



A 丘の上展望台

標高1877mの丘が、地上で最もよく見える展望台です。
This hill is the best observation point.



B クレーターの縁の北端

ここから南へクレーター縁に沿った遊歩道になっています。外斜面には衝撃で吹き飛ばされた岩石が転がっています。
Northern outskirts of the crater rim



C 外斜面の凸凹地形

クレーターの外斜面には、衝撃を受けて大地を凸凹に変形させた地形が見られます。
Bumpy landform on the outer slopes of the crater



D 御池山頂上

山頂から南方へクレーターが丸く曲がっている地形が見えます。
The summit of Okeyama



E お池

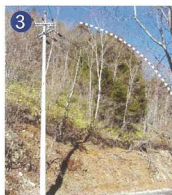
御池山の名前の由来になった池で、ここまで遊歩道がついています。
Oike Pond



御池山隕石クレーターの円形構造を示す空中写真
Circular structure of the Okeyama impact crater shown by Aerial Photo



道路上のビューポイント
丘の上展望台へ徒歩約10分御池山頂上へ徒歩約40分(南方向とも遊歩道経由)
Best view point along the road



クレーター地形の北境界
クレーター縁と道路との交差点。クレーターの外側に比べて中側の地層は急傾斜になっています。
Northern rim of the crater



衝撃変成したチャートの巨岩
チャートの中にある石英脈に衝撃変成した証拠が入っています。
Mega block of chert metamorphosed by impact



高角度に立った地層
クレーター内部の地層は衝撃を受けて高角度に立っています。
The bed is inclined at a steep angle.



クレーター内部の眺望
クレーター内部を比較的広く眺めることができます。
Wide view of the crater



遊歩道入り口・駐車場
丘の上展望台へ徒歩約10分御池山頂上へ徒歩約40分(南方向とも遊歩道経由)
Parking area and entrance to the path



衝撃で割れ目の入った地層
クレーターの中心に向かう放射状の割れ目が多数できています。
Rock bed with fractures yielded by impact



崩壊したクレーター内部
一般的には平坦な内部ですが、御池山では崩壊して急斜面です。
The interior of crater, collapsed by erosion



クレーター内部の主要な尾根
中央の尾根の下方には、強く衝撃を受けた角礫岩層が少し残っています。(重要な尾根であるが地下にあるため観察不可能)
The main ridge remaining on the crater floor



クレーター地形の南境界
クレーター内部の岩石はすべて多少とも衝撃を受けています。
Southern rim of the crater

御池山隕石クレーターの概要 Outline of the Okeyama impact crater

御池山隕石クレーターは、坂本正夫氏を中心に25年以上にわたって研究が進められ、その間国内外の学会に発表されました。平成22年には国際学会誌「隕石と惑星の科学」に論文が掲載され、国際的な隕石クレーターとして公表されました。

御池山隕石クレーターは直径約900mで、直径約45mの小惑星(隕石のかたまり)がおおよそ2〜3万年前に御池山南東斜面に衝突したと推測されます。現在、御池山の尾根沿いを中心にクレーター地形の約40%が残っています。

隕石の衝突を示す主要な証拠は、石英の結晶内に形成された面状微細変形組織(PDFs)で、世界中にある約180個の隕石クレーターの中で最も多く研究報告されている物質です。

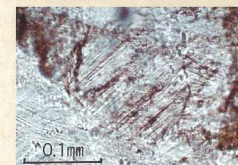
The Okeyama impact crater has been studied for over 25 years by Mr.Sakamoto, and reported on both here and abroad. In 2010 an article about this was published in "Meteoritics and Planetary Science".

The Okeyama impact crater is about 900m in diameter, and it is estimated that an asteroid of about 45m in diameter collided against the southeast slope of Okeyama about 20-30,000 years ago. At present, about 40% of the circular morphology of this crater remains.

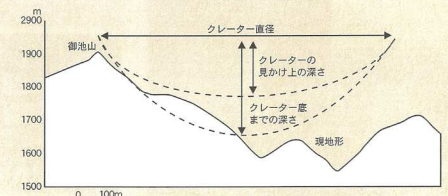
One important piece of evidence of the impact is Planar Deformation Features (PDFs) produced in quartz grain. Such PDFs are the most commonly reported structures in about 180 impact sites around the world.



衝撃を受けたチャート
(白い石英脈内が変形しているスケールは丸い百円硬貨)
Shocked quartz vein in chert



変形した石英の顕微鏡写真
Microscope image showing deformation of quartz



御池山隕石クレーターの断面図
Schematic cross section of the Okeyama impact crater



御池山隕石クレーターの
見学記念バッジ
Souvenir badge of visit to
the Okeyama impact crater

隕石が衝突した当時の様子を想像したものです。
ハイランドしらび売店で販売中。